

図書館評価の方法について

1 評価項目と評価指標

「利用に関する評価」「資料収集に関する評価」「情報サービスに関する評価」「子ども読書活動推進に関する評価」「障がい者サービスに関する評価」「学習機会の提供などに関する評価」「ボランティア活動に関する評価」「経費などに関する評価」「運営・サービスの向上に関する評価」の9の評価項目の下に、具体的な評価指標を定めた。

2 評価方法

- (1) 各評価指標に数値目標を設定し、その目標値と実績値との比較をし、達成率を出して、下記基準により評価する。なお、評価指標によっては達成率では評価できないものもあるので、その場合は評価しない（※1）。

【評価基準：指標別評価～目標値の達成率】

評価尺度	達成率
5	105%超
4	100%以上 105%以内
3	95%以上 100%未満
2	90%以上 95%未満
1	90%未満

達成率＝30年度実績／30年度目標×100

- (2) 評価項目ごとに、評価指標の平均評価点等により評価する。

この評価は、図書館の自己評価となる。

評価尺度	評価内容
A	目標が達成され、十分な成果をあげた
B	目標がほぼ達成され、一定の成果をあげた
C	目標が達成されず、十分な成果をあげることができなかった

- (3) 図書館協議会委員は、図書館の自己評価及び改善策について評価する。この評価は、外部評価となる。評価基準は、上記（2）の自己評価と同様のA～C評価とする。

評価の視点

- 自己評価結果の内容は適切か。
- 自己評価結果を踏まえた改善策は適切か。
- 評価指標の設定が適切か。
- アウトプットのみならず、アウトカムと関連付けての評価をする。

※1 の例

項目	単位	実績	目標	達成率	自己評価	平均評価点
		29	29			
人口	人	804,989	803,381		—	—
利用に関する評価					B	3.45
新規登録者数	人	25,519	26,125	97.68%		3
有効登録者数	人	174,802	189,433	92.28%		2
登録率	%	21.71%	23.58%	92.09%		2
年間貸出冊数	冊・点	4,539,778	4,475,350	101.44%		4
市民1人当たりの貸出数	点/人	5.64	5.57	101.24%		4
登録者1人当たりの貸出数	点/人	25.97	23.62	109.93%		5
年間貸出利用者数	人	1,159,037	1,156,802	100.19%		4
相互貸借						
借受数	冊	3,007	—	—		評価せず
貸出数	冊	2,104	—	—		評価せず
年間入館者数	人	2,766,545	2,738,135	101.04%		4
市民1人当たりの入館回数	回	3.44	3.41	100.84%		4
図書館HPアクセス数	件	1,334,809	1,400,350	95.32%		3
市民1人当たりの図書館HPアクセス数	件	1.66	1.74	95.13%		3

指標によっては評価に適さないものもあり、その場合は「評価せず」又は「—」とする。

- 「人口」 「—」
理由：人口の増減は図書館活動と関連がない。
- 「相互貸借」 「評価せず」
理由：相互貸借は達成率で評価できない。
- 「経費などに関する評価」の各指標 「評価せず」
理由：当初予算額は確定している。変動要因は、人口の予測値との差異のみで、図書館活動による要因がないため。